



松本病院 地域医療連携室だより

Matsumoto Hospital

発行責任者：独立行政法人国立病院機構 松本病院 院長 岩浅武彦
〒399-8701 長野県松本市芳川村井町1209番地
TEL.(0263)86-2812 FAX.(0263)86-2816 <http://www.hosp.jp/~matu/>



国立病院機構 松本病院
内科医長
医局長 青木 雄次



基配列特異的に鎮静化するというもので、1998年にその細胞経路が発見されて以来目覚ましい発展を遂げています。最近ではこれらに関連して、生命の起源の一説であるRNAワールドや生命の進化の過程を推測させるRNAに関わる新たな事実が次々と解明されています。DNAのレベルでは人とチンパンジーの違いは約1%とわずかですが、RNAのレベルでは大きな違いが生じている可能性が推定されています。このような生命科学の目覚ましい発展は、衝撃的でとても感動的です。

医療の分野においても進歩は著しく、松本病院においてもそれぞれの分野で可能な限りの質の高い医療の提供を目指しています。7月に行った医局主催の地域医療連携懇話会では、幾つかの分野より診療内容などの情報を発信してみました。内部的には、現状を自覚するとともに新たな挑戦を考える機会にもなったのではないかと考えています。限りある人生の中で、医療の分野に限らずできるだけ多くの感動に出会い、また可能であれば少しでも感動を与えられるようなことができると願っています。

本年度4月より医局長の任に就かせて頂いております。昭和56年に信州大学を卒業し長い間第二内科にお世話になり、臨床では糖尿病に携わりながら最近ではRNAiを利用した癌遺伝子治療を目指した基礎研究を行っていました。平成15年に松本病院に勤務するのに伴い、臨床分野に合わせて加齢総合診療科に参入させて頂いております。国立病院機構の内分泌代謝分野の共同研究へ参加し、また比較的まれな内分泌疾患に触れる機会も多くなり、新鮮な気分を味わっております。糖尿病の臨床では、

院内のチーム医療も徐々に構築され、また他施設との共同研究も進展するなどかなりの成果が得られ嬉しく感じています。さらには、松本病院でも実現可能な遺伝子治療を何とか導入しようと画策しており、安全性と早期実現を考慮し皮膚科領域と透析領域への導入に向けて準備をしているところです。

RNAi (RNA干渉) については、分子標的医薬である抗体医薬を超える新治療薬(核酸医薬)を可能にするものとして熱い視線が注がれています。二重鎖RNAが外来性および内在性の標的遺伝子を塩

国立病院機構 松本病院の基本理念

- 患者様の立場や権利を尊重し、十分な説明と同意のもとに、患者様中心の医療を行います。
- EBMに基づいた医療を行うことにより、人の生命に関わる専門職として、質の高い医療を責任をもって提供します。
- 和とは連携である。職場の和のみならず、専門技術を総合的に連携させ、チーム医療や地域の医療連携を大切にします。
- チャレンジ精神を持ち、常に前進します。

職 場 紹 介



放射線科

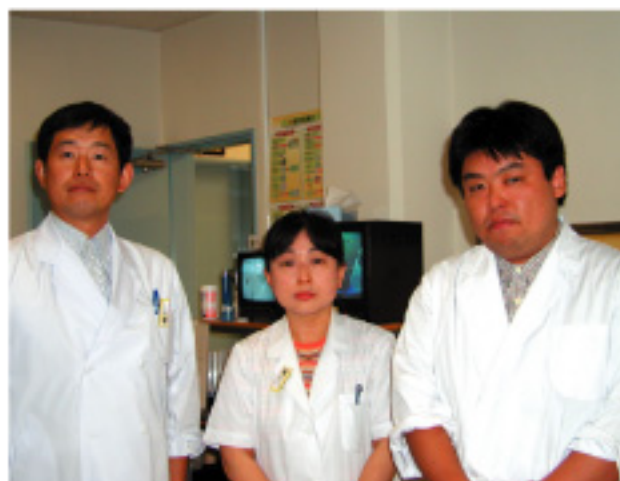
この場をお借りして、当院放射線科の紹介をさせていただきます。

当科は通常、信州大学放射線科医局出身の伊藤敦子、越原浩の2名の常勤医師で画像診断業務を行っております。藤田技師長を始め9名の放射線技師の方々とともに幅広い分野への対応をしている当科ですが、越原医師は特に腹部関係の診断に知識が広く、血管造影や、多くのインターベンションをこなしております。伊藤医長は核医学認定医でもあり、核医学関係の様々な検査にできるだけ対応していけるよう心がけております。

放射線治療は、現在常勤医がいないため、治療計画は金曜日のみですが、信州大学医局から小岩井慶一郎医師が来てくれており、信大からの協力もあって様々な腫瘍性病変の治療を続けております。

診断関係でも信大との関係を通じて知識を広めることも重視し、研究会などに参加しております。

院外の先生がたへ向けたお仕事としては、主にCT、MRI、核医学検査の御依頼をお受けし、その施行や読影を行っています。また、御依頼に応じて、超音波検査や尿路造影検査、単純X線検査、その読



放射線科スタッフ

越原 浩 伊藤 敦子 小岩井 慶一郎

影なども行っております。

できるだけ安全で的確な検査、治療をと頑張っておりますが、患者様に安心して診療を受けていただくためにも、御質問などもお気軽にさせていただけたら、と思います。

進歩することの多い放射線関連業務ですが、当院でも新しいものを取り入れて行けるよう、頑張っていきたいと思っております。

どうぞよろしくお願ひ致します。



伊藤 敦子
(放射線科医長)

勉強会のお知らせ

地域の皆様方のご参加をお待ちしています。



10月20日(木) 内科・外科勉強会 — 第2カンファレンスルーム
19:00~20:00

10月20日(木) 小児科勉強会 — 会議室
19:00~20:00

毎月 第3木曜日に
開催しています。

松本の歳時記

10/1~10/2 神道祭り(四柱神社例祭)
10/3 浅間のたいまつ祭り(御射神社秋祭)



開業医の先生紹介

荒井 克幸 先生

荒井内科小児科医院



平成14年3月から荒井内科小児科医院で父と一緒に診療を始めました。専門は小児科です。父が医院を開業して35年以上になりますが、平成15年からは開設者も引き継いで今に至っています。

実は昭和60年から63年まで国立松本病院レジデントとしてお世話になりました。病院の中は随分変わってしまっていて、当時のままと言えば医局とIC病棟くらいでしょうか。ただ在職中は朝から夜中まで病棟を離れる事が出来なかったのが、数回しか入った事が無い医局は余り記憶に有りません。また病棟の直ぐ横は看護学校の寮でしたが、夜中は大変賑やかで当時は何故だろうと不思議に思っていた事しか覚えていません。まだ新米医師の頃だったので、いろいろご迷惑をおかけしました。

現在も松本病院には大変お世話になっています。何しろ面倒くさい事が嫌いで、レントゲン室は壊して処置室にしてみました。心電図以

外の機器も置いていないので、もちろんしません。インフルエンザ以外の迅速検査もしません。血液検査や細菌検査は外注で、翌日まで待てない様な患者さんであれば直ぐに紹介してしまいます。とりあえず聴診器と自分の手と目だけで勝負です。今時こんな事でやっていけるのかと思われる方も多いとは思いますが、小児科でレントゲン検査や緊急検査をする事は、せいぜい月に数人でしょうか。高価な機器を導入すれば、当然検査が必要な機会が多い大人を診る事になりますが、困った事に年寄りは大嫌いです！無駄な設備にお金と時間をかけるより、出来るだけ多くの患者さんを診て、問題が有る患者さんは出来るだけ早く専門性が高い2次・3次病院へ送るのが、開業医の役目だと思っています。(日本小児科学会の調査でも、小児科患者の80%以上がプライマリケアのみを必要とするものとなっています。)

そんな当院で一番高価なものと言

えば電子カルテです。病院の基幹となるシステムですから、開業前に時間をかけて色々なメーカーの電子カルテを吟味しました。満足度は高いのですが、待ち受け患者の数や状態、今診た患者の会計金額等まで直ぐにわかってしまうので、気が小さい自分にとっては結構なプレッシャーです。又、ソフトはどんどんバージョンアップして行きますが、使い手の学習能力が低い為、全ての機能を使いこなせないまま、次世代のシステムに移行しそうです。

さて、塩尻市はまだ小児科医も少なく、中心となる総合病院も有りません。開業してから眼も悪くなり、頭も悪くなり、運動不足で自分是不健康そのものですが、これからの社会を担う子供たちの健康を守る為、地域の小児医療に尽力して行きたいと思っています。



荒井内科小児科医院

〒399-0701

長野県塩尻市広丘吉田1222-5

TEL : 0263-58-3646

FAX : 0263-58-3646



内視鏡検査のご案内



胃内視鏡検査・大腸内視鏡検査等をご希望される施設(先生)は、
当院 地域医療連携室までご相談下さい。
ご利用をお待ちしております。





地域医療連携室より



営業担当について



本年、4月1日より中信松本病院から転勤し、山下前技師長から引継ぎ地域医療連携室の一員となりました。不慣れではありますが今後とも宜しく願っています。

去る7月22日に医局主催の「地域医療連携懇話会」が、「ホテルブエナビスタ」において、多数の先生方に参加して頂き、各診療科から当院の医療情報が紹介され、病診連携が更に深まったことと思わ

れます。

当検査科も従来から、脳波検査・病理組織及び細胞診の受託検査を行っておりますが、更に、病診連携に少しでも協力できる事はないかと検討した結果、検体検査（生化学検査・血液検査・凝固検査・免疫検査・感染症・甲状腺検査等）について検査結果を早急に知りたいような状況のときは、平日の朝8時30分から17時迄であればお受

けしたいと思います。結果報告は受付けた時点より、40分前後で仮検査報告をFAX送信をし、報告書は郵送対応で行いたいと考えています。

又、先生方が委託している通常検体は、各業者と競合しないよう、今迄通り各々の検査センターに委託して頂き、緊急で結果を早急に必要とする検体のみをお引き受けしていきたいと思っています。

地域医療の発展と、病診連携が益々深まるよう、松本病院検査科一同も努力していきたいと考えておりますので、ご指導宜しくお願い申し上げます。



営業担当 増田 伸也
(臨床検査技師長)

患者さまの紹介方法

FAXによる予約

地域医療連携室 (FAX 0263-86-2816) に送信して下さい。
15分以内にお返事を致します。

お電話による予約

地域医療連携室 (TEL 0263-86-2812) までお電話を下さい。
患者さまのお名前・生年月日・受診希望日をお知らせ下さい。
日時をお伝え致します。

ご予約なしの場合

午前8:30～午前11:00までにお越し下さい。
紹介患者さまは優先致します。

紹介状・保険証等は、
受診当日 新患窓口
までお持ち下さい。
当日は、室員が診療科
にご案内致します。



当院では、専用の診療情報提供書をご用意しております。
ご希望される場合は、地域医療連携室までお気軽にご用命ください。

地域医療機関の先生方のご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療連携室 ☎0263-86-2812 征矢まで連絡をお願いします。

独立行政法人 松本病院 外来診療表

平成17年10月1日 現在

診療科名	曜日	月	火	水	木	金
内科	1	上條 敦	小口 悟寛 (腎臓)	山田 重徳	高橋 寧史	小口 悟寛 (腎臓)
	2	古田 清	青木 雄次 (糖尿・内分泌)	青木 雄次 (糖尿・内分泌)	古田 清	青木 雄次 (糖尿・内分泌)
	3	関村 紀行 (循環器)	矢崎 善一 (循環器)	関村 紀行 (循環器)	熊谷美恵子 (糖尿・内分泌)	矢崎 善一 (循環器)
	5	松林 潔 (消化器)	宮林 秀晴 (消化器)	松林 潔 (消化器)	相澤 徹 (糖尿・内分泌)	宮林 秀晴 (消化器)
	6	北野 喜良 (血液)	熊谷美恵子 (糖尿・内分泌)	城下 智	北野 喜良 (血液)	城下 智
	専門			北野 喜良		
小児科	1	竹内さつき	野呂瀬 昇	北原 正志	竹内さつき	野呂瀬 昇
	2	松岡 高史	荒井 史	柴 直子	松岡 高史	北原 正志
	3	柴 直子			荒井 史	
	14-15	専門外来(予約制)	一ヶ月検診	専門外来(予約制)	予約検査	専門外来(予約制)
外科	1	小池祥一郎	岩浅 武彦	小池祥一郎	中村 俊幸	岩浅 武彦
	2	加藤 響子	中村 俊幸	北沢 将人	小松 沙織	北沢 将人
	3					
	13-15		特殊診療		ストマ外来 乳腺外来(清水忠博)	
整形外科		川口 杏夢		青木 薫		中村 功
		(装具)		(装具)		月一回日 金曜日 午後のみ 杉山 肇 107 伊東秀博 108
脳神経外科		渡辺 宣明	渡辺 宣明	渡辺 宣明	(予定手術)	渡辺 宣明
皮膚科		徳田 安孝	徳田 安孝	徳田 安孝	井上/塩原 (隔週交代)	徳田・清水
	午後			アレルギー外来	手術	
泌尿器科		米山 威久	紺谷 和彦	小宮山 斎	酒井 宏昌	小宮山 斎
婦人科		石橋 武蔵	野池 雅実	野池 雅実	横西 清次	石橋 武蔵
産科		野池 雅実	石橋 武蔵	横西 清次	石橋 武蔵	野池 雅実
	午後	ハイリスク妊娠 不妊症	手術	癌検診 (野池・石橋) 母科学級 (石橋・野池)	不妊症	手術
眼科		松尾 俊彦	松尾 俊彦	松尾 俊彦	松尾 俊彦	松尾 俊彦
			初診のみ			
耳鼻いんこう科		後藤 昭信	後藤 昭信	特殊診療	後藤 昭信	後藤 昭信
放射線科		伊藤 敦子	伊藤 敦子	伊藤 敦子	伊藤 敦子	伊藤 敦子
		越原 浩	越原 浩	越原 浩	越原 浩	越原 浩
						小岩井慶一郎
麻酔科 (ペインクリニック)			井上 泰朗 (予約制)			

(医師交代などで変更する場合があります)

診療受付時間	初診 8:30~11:00	土・日・祝日 休診
	再診 8:30~11:00	
面会時間	平日 15:00~19:00	土・日・祝日 13:00~19:00

Tel 86-2812

Fax 86-2816

外来診療科案内図

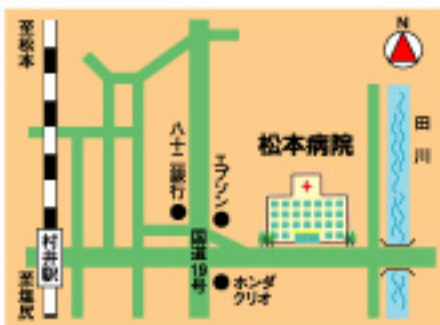
(すべて1階フロアにあります)



- 凡例
- 受付・会計
 - 外来診療部門
 - 薬剤・検査部門
 - 放射線部門
 - サービス部門
 - 地域医療連携室

← 国道19号線 方面
村井駅

交通案内



独立行政法人 国立病院機構 **松本病院 地域医療連携室**

〒399-8701 長野県松本市芳川村井町1209番地
TEL.0263-86-2812 FAX.0263-86-2816